

◆北朝鮮危機打開に向け、米朝直接対話の実現を!

日本共産党船橋議員団

ミニにゅうす

日本共産党国会議員団千葉事務所 ☎043-302-2005
 県会議員 丸山 慎一 ☎047-424-6347
 <市議団控室☎436-3030 FAX420-7201>
 市会議員

岩井友子 ☎438-8647 事務所☎429-2160 関根和子 ☎447-0557 事務所☎440-7950
 金沢和子 ☎422-5278 中沢 学 ☎493-8140
 坂井洋介 ☎404-2039 松崎さち ☎090-6156-8592
 佐藤重雄 ☎432-9872 渡辺ゆう子 ☎462-7273

習志野演習場の「降下訓練始め」また米軍参加 まるで植民地での振舞い!

日本で唯一の落下傘部隊である第1空挺団が自衛隊習志野演習場で毎年行っている降下訓練始めは一般公開されています。来年1月に行われる自衛隊習志野演習場での降下訓練始めに、またしても米軍が参加することが明らかになりました。

前回の降下訓練始めに、初めて米軍が参加をしました。これは米軍から訓練に参加したいとの要請があり、日米合同委員会が習志野駐屯地及び演習場の一部の使用を承認し、第1空挺団の訓練に参加をしたものです。

前回は日米合同委員会の承認前に、防衛省、北関東防衛局、第1空挺団の3者が市を訪問し、米軍が参加するという事について市に打診が行われました。市長は、船橋市内の自衛隊の施設を米軍が使用し、訓練を行うことについて「国の専管事

項なので賛否を述べることは控える」と表明し、米軍の使用は必ず事前に知らせることや市民の安全を求めただけでした。

しかし、憲法9条に照らせば、他国の軍隊と自衛隊が一体となって訓練をすれば、自衛隊は軍隊ということになり、憲法違反です。前回の降下訓練前に、さとう和子衆議院議員(当時)と日本共産党船橋市議員らが国会内で防衛省の担当者に抗議をし、説明を受けた際には「日米合同委員会の承認前に、市長に意見照会し自治体の了解を得た」というのが防衛省の言い分でした。市長は合意をしていたのです。

そして今回は米軍参加について市に対する打診は無く、11月30日に米軍が訓練に参加することを日米合同委員会が承認し、その後市の危機管理課にメールで知らされただけで

した。

参加する米軍の規模が5倍以上に

前回参加した米軍は沖縄に駐留する第1特殊部隊群第1大隊・通称「グリーンベラー」15名の参加でしたが、今度は沖縄のグリーンベラーが約30名、更にアラスカ州から第25師団第4旅団戦闘団・通称「スパルタン旅団」約50名の合計約80名もの米軍が参加予定です。米軍から訓練に参加したいと言われれば、何でも言いなりです。主権国家としての日本も、地方自治も踏みにじられている状態です。

日本共産党は市長に対し「なぜ米軍参加は憲法違反だと国に声を上げないのか」と質しましたが「違憲かどうかを市議会の中で申し述べる場ではない」という憲法違反を見過す答弁でした。北朝鮮とアメリカの緊張が高まる中、北朝鮮を刺激するような合同訓練は中止すべきです。

映画「きらきら眼鏡」上映 市内の劇場公開は?

今年度、船橋市としては初めてとなる映画製作へ協賛金を支出するという予算が計上されました。

映画のタイトルは、「きらきら眼鏡」。船橋市出身・在住の作家、森沢明夫さんの小説の映画化です。

支出にあたり、市は、いろいろと検討したようですが、肝心の映画上映について、市内での上映の可能性については、検討していません。

行政や市民が係わるのだから、市内の映画館での上映は当然のことですが、市内での劇場公開はいまだに未定。

船橋市が協賛金を支出するのですから、市内での上映は、決めておかなければならなかった

はずです。

映画の製作には、市内のNPOをはじめ、市民オーデイションには800名以上が参加、25名の市民が出演するなど、市民

市民活動への支援について 市としてのルール作りを

今回のように、文化・芸術分野に対する支援のうち、成果物が作品として残るような場合、本市が協賛金を出すかどうかの判断は、船橋市としては決まっ

たものがありません。今回の支出については、原作である小説が、船橋市が舞台であることから、シティセールスや、シビックプライド、経済効果を考えての支出だったと説明されてきました。

が多数参加しています。また、船橋市の支出した協賛金は、公金です。市民が広く、作品を観られるような環境づくりも求められます。

船橋市として、市民に身近な映画館で見る事ができるよう、「ひろば」と「なごみ」働きかけを行うとしています。

これらの検討事項は、その作品の特徴ではありますが、それだけで、芸術作品の価値が決まるわけではありません。

むしろ、そこへの比重が高まることによって、作品自体の芸術性が問われなくなる可能性もでてきます。

船橋市は、この映画の上映後に、検討していくとしています。が、「評価が出来る人材」を確保することが、重要です。

平成29年(2017年)第4回船橋市議会定例会(12月議会)の11日以降の日程

12月11日(月)	13:00~	市民環境経済委員会 佐藤議員
	委員会散会后	予算決算委員会市民環境経済分科会
12日(火)	13:30~	建設委員会 関根議員、坂井議員
13日(水)	13:30~	予算決算委員会文教分科会
	分科会散会后	文教委員会 中沢議員
18日(月)	10:00~	予算決算委員会 質疑 松崎議員
19日(火)	13:00~	予算決算委員会 討論・採決
22日(金)	10:00~	本会議(最終日) 審査報告と採決、市長及び監査委員からの報告に対する質疑 坂井議員

日本共産党船橋市議団主催

無料 法律相談

1月24日(水)
2月24日(水)

弁護士が相談を受けます
労働相談も受けています

会場：中央公民館
時間：午後1時~4時
要予約 ☎436-3030